



第 118 号

発行 四條畷市民生委員  
児童委員協議会

会長 山 崎 讓

編集 民児協なわて広報部

# あけましておめでとうございます

## 定 例 会



コロナ禍の影響で3密を避けて市民ホールで定例会や研修会を開催しています。

民生委員が一人暮らし高齢者の方々へ送る年賀状のイラスト募集に、101名の小学生から応募があり、13作品が選ばれました。ご応募いただきました皆様、ありがとうございました。

### 年頭のあいさつ

#### 「新しい日常に向かって」



民生委員児童委員協議会

会長 山崎 讓

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかなお正月をお迎えになられたことを心からお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大で、当たり前の日常生活、社会生活が大きく変化しました。われわれ民生委員も高齢者の方々ともたちを見守り、支援する中、感染対策のためサロン活動、見守り訪問活動を中止せざるを得ないといった大変な一年になりました。このような危機的状況を乗り越え、地域共生社会を守るためにも、民生委員の果たしてきた役割や、実現を目指す『誰もが笑顔で安全・安心して暮らせる社会づくり』に、より力を入れ取り組んで参ります。

皆様には、いまだ感染拡大する中、不安な日々を過ごされていることと存じます。ご自身やご家族の健康、そして地域の医療崩壊を防ぐためにも、マスク着用・手洗い消毒・3密を避けていただくよう、ご協力をお願い申し上げます。

最後に「冬来たりなば春遠からじ」という言葉のように、必ず明るい陽のさすまちなわてになることを願ひ、皆様の「良き隣人」としてお力になれるよう、民生委員全員で尽力して参ります。

市民の皆様のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げ、年頭のあいさつといたします。

# 研 修 報 告

## 災害時要援護者支援活動委員会研修

10月12日、市民総合センターで健康運動実践指導者の久保多美氏を講師に招き「災害時の健康管理」というテーマで、ソーシャルディスタンスを保ち研修しました。

今後長寿社会を迎え、運動やバランスの良い食事、趣味などで社会に参加し、ストレスをためないことが大事だとの内容でした。

事例と運動を交え笑顔が絶えない楽しい研修でした。

先生の推奨される「笑ってゆつくり健康体操」で愉快に過ごす毎日の大切さを学びました。

佐藤温子



## 生活福祉部会研修

**認知症高齢者の対応について**

認知症を理解する脳の働き(脳の仕組み)から始まり認知症を引き起こす主な病気(4つのタイプ)があり約7割近くがアルツハイマー病である。それぞれに障がい症状に違いがある。本人に自覚が無いままに病状が進行する。早期の発見、受診、診断、治療が大切である。



私達民生委員が各症状を、よく理解することにより早期の段階で気づき、進行を遅らせる役割が担えるのではと感じました。

藤原清美



## 児童福祉部会

**少年犯罪を防ぐ背景**

11月18日、児童福祉部会の研修を開催しました。講師は「少年犯罪被害当事者の会」代表 武るり子さんをお迎えし、「未成年の犯罪及び民生委員ができること」と題し、講演していただきました。

25年前、16歳だった息子さんが、見知らぬ6人グループからの集団暴行を受け、5人家族が突然4人家族となり、家の中が地獄になったとき、そこから救ってくれたのは、親切な近所の方々だったそうです。事件を起こす子どもに対して、

## 避難行動要支援者名簿における個人情報の取り扱い研修

11月14日、市民総合センターで、研修を受けました。

私の担当地区に名簿該当者がおられるのに、なぜ名簿に掲載されていないのか不思議でした。市役所が対象者の名簿を作成しても、本人の同意が得られなければ私たちが手にする名簿には掲載されな

それを防ぐようにするのは、地域の人々の見守りや支える活動が大切だと指摘されました。

また、地域が安全なのは日ごろから支えてくれる人がいるという気持ちで大事だということも指摘されました。

民生委員の大きなテーマは「つなぐ・支える」です。私たちも委員として、「支える」力になりたいと感じました。

吉田知子



## 地域の支援関係者の協力による避難行動の推進

11月14日に総合センターで社団法人ADLI理事長・伊永勉氏による避難行動要支援者の名簿提供に伴う同意の取得と、個別計画策定について講演がありました。市町村の個別計画策定の問題点、個人情報取り扱い、町会主導で要支援者の防災訓練参加推進の紹介をされました。最後に避難行動要支援者対策は、他人事ではなく、国

いことがわかりました。

避難行動要支援者の皆様に安心して同意していただけるように、この名簿の取り扱いには細心の注意を払い、災害発生時は、関係機関・近隣住民と共に避難行動支援に役立てたいと思いました。

林 範彦

民の3人に1人が65歳以上で、20年後には高齢者の40%が独居生活になると予測されており、「明日は我が身と考えましょう」というお言葉で締めくくられました。

山崎 譲



# コロナ禍における地域活動

## 中野本町西中野地区

コロナ禍中、自粛を余儀なくされ、見守ることしかできないもどかしさの中、活動時間を短縮しての再開でした。  
自治会の協力を得て「100万歩運動」に参加し、万歩計を手にした。季節の移ろいを感じながらウォーキングを楽しみました。野外活動として



「やまびこ会」では外出しづらいため、日々続いたの四條畷で、介護支援センターへお願いして、脳トレや体操を楽しみました。体を動かす会話も弾み楽しい時間を過ごすことができました。

## 滝木間地区



地域活動を2月から中止にしていましたが、10月より再開しました。

「やまびこ会」では外出しづらいため、日々続いたの四條畷で、介護支援センターへ

## 奈良「吉田寺」で、住職の法話に耳を傾けました。

子育てサロンではハロウィン・芋掘り・ツリー作りと子どもたちの満面の笑顔を見ることができました。  
工夫しながら手探りで平常の活動に戻しつつ、長引くコロナ禍の中、活動の難しさを痛感しています。



小林由美子



「やんちゃっこ」では、ハロウィンパーティーをしました。仮装した子どもたちはかわいかったです。これからもコロナ対策を行いながら活動していきます。

北野清美



## 楠公地区

毎年8月を除く月一回のサロン開催の内、春秋2回は野外活動を実施。秋は寝屋の農園にて芋掘り、ひまわり会員23名・福祉委員



と地区ボランティア10名で芋掘り後シヨッピングでの買い物を楽しみ、日を過ごすことができました。今年は感染症

## 岡山地区



11月19日、いわき会が開催されました。この日はプラバン作り

挑戦。絵を描くのは下駄かき、どんなふりをするか、など言いながら、見本をマジックでなぞり、思い思いの色を塗って、ト

予防で福祉委員と地区ボランティアが芋掘りを実施。地区に戻り、掘った芋と弁当の配食となりました。  
中野正孝



1スターへ入れました。「ぐにゃつ」と縮むのを心配するうにのぞき込んだが、思ったより上手に出来たので、皆さん喜んでおられて「楽しかった」との声が聞こえてきました。記念に作品を手写真撮影をしました。



渡邊昌子

# おめでとうございます

令和2年度四條畷市有功者が選ばれました。(順不同敬称略)

「四條畷市有功者表彰条例に基づく民生委員・児童委員経歴による選出者を掲載」

- |             |                 |
|-------------|-----------------|
| 石原 欽子 (雁屋)  | 山田 稔 (東中野)      |
| 諏訪 邦彦 (岡山東) | 上山 妙 (中野本町・西中野) |
| 森 義雄 (岡山)   |                 |

## 四條畷警察からお知らせ

### キャッシュカードを求めめる電話 すべて詐欺!

キャッシュカードを騙し取る手口が多く発生しています。内容は、警察や金融機関職員等をかたり、「口座が悪用されている」「悪用されないようキャッシュカードを交換します」などと電話をかけ、自宅までカードを取りに来るという手口です。また、カードを受け取る際、ハサミで少し切り込みを入れ、「このカードは使えなくなりました」などと、被害者を安心させて騙し取るもの、「捜査のため、このことは誰にも言わないで」と口止めし、犯行が終わるまで家族や警察への連絡を防ぐため、一度かけた電話を切らせないという手口も増えてきています。怪しい電話がかかってきたら、まずは一度電話を切断し、すぐに警察や家族に相談するようにしてください。

詳しくは  
四條畷警察署  
ホームページを見てね



←四條畷警察署ホームページ

※四條畷警察署内の犯罪発生状況、特殊詐欺の手口や被害防止対策等を掲載しています。(随時、更新中)



四條畷警察署から、特殊詐欺被害防止の周知依頼があり、高齢者サロンや訪問活動でチラシを配布し、詐欺被害防止の啓発を行いました。

## こんにちは赤ちゃん訪問をきっかけに



保健センターから依頼を受け、生後4ヶ月までの赤ちゃんを対象に訪問をしています。悩みごと、心配ごとなどを聞かせていただき、安心して子育てが出来るように私たち民生委員・児童委員はご自宅へ訪問しています。また、雁屋地区では遊びの場として、母親同士の交流もしながら第1・3木曜日「KARIYAキッズ」を公民館で開催しています。0歳から入園前の親子が誰でも参加できます。是非お越し下さい。嬉しいことに、赤ちゃん訪問をきっかけに「KARIYAキッズ」の子どもたちは大学生にもなっても来て手伝っていたりすることもあります。

新型コロナウイルス予防対策にも配慮し、みんなで楽しくやっています。  
佐倉 公子

## 退任のお知らせ

この度、八上紀子様が令和2年9月25日付けで退任されました。八上様は四條畷市民生委員・児童委員として平成13年12月から18年10ヶ月の長期にわたり地域に多大なる活動と貢献をされました。誠にありがとうございました。

## 交替のお知らせ

12月1日付で畑中地区梨岡由起氏から増田貴久代氏が就任されました。

川柳をネットからチョイスしました。  
(作者に感謝、ありがとうございます!!)

- ☆感染者 責めたらダメよ 明日はわが身
- ☆完璧な 手洗い 孫から指導され
- ☆距離をとり なぜだか妻が良い機嫌
- ☆ハイカラな マスクで歳を若くする
- ☆勤務中 娘が乱入
- ☆パパテレ(照れ) ワーク
- ☆脳トレを 毎日しています 探し物
- ☆ばあさんの 手作りマスク息できず
- ☆こんなにも ロングに流行り
- 悩む日々 ↑内藤 寿 (田原)